

# まちびゅうへんりゃんせーやんせーやんせーやんせー



長船の名刀にセツト



バルーンに乗るセツトちゃん



特産物の販売や  
観光案内をするセツトちゃん

本紙4月号で、お知らせしましたマスコットキャラクター「セツトちゃん」の展開例をご紹介します。活発で純粋で無邪気な、セツトちゃん。「まちづくり、セツトします」をキャッチフレーズに、瀬戸内市の顔として、活力あふれるまちづくりを、セツトしていきます。

みんながワクワクドキドキ

キしたもののすべてを、自由自在に髪型にセツトしていきます。そのバリエーションは、これからも増え続けます。

今後はいろいろな場面に登場し、瀬戸内市の魅力が、みんなに広がるよう、頑張ります。

日本全国から愛されるよう、あたたかく見守ってください。



朝鮮通信使にセツト

## プロフィール

名前：セツトちゃん  
 出身：瀬戸内生まれの瀬戸内育ち  
 性格：元気でピュアで無邪気！  
 いつでも好奇心旺盛！  
 チャームポイント：つぶらなおめめと、キューティクル  
 特技：自分の髪を自由自在にセツトし、いろいろな場面に登場

# 市のイメージソング完成！ 『ふらり 瀬戸内 いいきもち』



**小林 鈴代さん**  
 (48歳・邑久町豊原)  
 大人から子どもまで、みんなが声を揃えて歌える曲、また簡単な振り付けで踊れるような、明るい曲をイメージして作詞しました。全体を通してのコンセプトは「ふらつと旅に出かけて、瀬戸内市にやってきましたら、とてもいいところで、ずっとここに住んでみたいと思った」というもので、若者定住にも期待を込めています。

市の自然や歴史を歌に読み込み、また、未来のまちを創造していくのは、まちに住む人々であり、とりわけ若者の活力やアイデアであることを願って作りました。

山本潤子さんの歌声がメロディーとよく合っていて、本当にすてきな歌で、感動しました。みんなが、歌ってくれ、市の枠を越え、全国発信できたら素晴らしいと思います。

瀬戸内市のイメージソング「ふらり 瀬戸内 いいきもち」が完成しました。透明感のある明るく優しいイメージで、コーラスグループや子どもたちが気軽に口ずさめるような歌に仕上がりました。作詞は、2月の一般公募で選ばれた小林鈴代さん(邑久町豊原)。補作詞が大西豊彦さん(元オフコース)、鈴木康博さん(元オフコース)、歌唱が山本潤子さん(元赤い鳥・ハイファイセット)という豪華キャストで制作されました。



レコーディング中の山本潤子さん

イメージソングは、市ホームページで試聴できます。また、各種イベントなどで曲を流し、普及に努めます。この素敵な曲を、ぜひ皆さんも聴いて、一緒に歌ってみませんか。

## 『ふらり 瀬戸内 いいきもち』

歌 山本潤子  
 作詞 小林鈴代  
 作曲 鈴木康博  
 補作詞 大西豊彦

風が吹かれて 旅に出たよ  
 着いたところは 瀬戸内の海  
 美し(うるわし)の窓の向こうには  
 波間に浮かぶ 白い船  
 のんびり ふらり のんびり ふらり  
 夢を求めて 旅に出ようよ  
 青空の下 緑の大地  
 太陽と 土のおいと  
 風に揺れる 稲穂たち  
 そよそよ ふわり そよそよ ふわり  
 白いノートを広げて  
 未来のスケッチ描こう  
 あなたの わたしの  
 熱い思いは果てしなく  
 見上げる笑顔の先には  
 輝く明日が待っている

※

虹に向かって 旅は続くよ  
 歴史(とき)をつむいで 現在(いま)を築く  
 音が聞こえるいにしえの  
 町を行き交う 人々の  
 とんとん きらり とんとん きらり  
 きらり 瀬戸内 いい気持ち  
 ※繰り返し